

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科
 修士課程 特別選考制度入学試験問題
 [小論文] 【社会科教育専攻】

解答上の注意

1. 社会科教育専攻の入学試験問題は、問題1～問題3があります。
 出願時に届け出た研究指導・指導教員により、下記の表の解答すべき問題に答えなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき問題
社会科教育研究指導	池 俊介	問題 1-A・問題2
社会科教育研究指導	近藤 孝弘	問題 1-B・問題2
歴史学研究指導	高木 徳郎	問題 3-A
歴史学研究指導	大橋 幸泰	問題 3-B
歴史学研究指導	大門 正克	問題 3-C
歴史学研究指導	石濱 裕美子	問題 3-D
歴史学研究指導	小松 香織	問題 3-E
歴史学研究指導	堀越 宏一	問題 3-F
歴史学研究指導	小森 宏美	問題 3-G
地理学研究指導	箸本 健二	問題 3-H
地理学研究指導	山内 昌和	問題 3-I
政治学研究指導	遠藤 美奈	問題 3-J
経済学研究指導	藁谷 友紀	問題 3-K
経済学研究指導	熊谷 善彰	問題 3-L
社会学研究指導	若林 幹夫	問題 3-M
メディア・コミュニケーション学研究指導	伊藤 守	問題 3-N
メディア・コミュニケーション学研究指導	野中 章弘	問題 3-O

2. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
3. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
4. 問題用紙は「3枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【社会科教育専攻】

問題1 社会科教育研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定されたAまたはBを選んで答えなさい。

1-A (社会科教育研究指導)

社会科・地理歴史科におけるスキルの重要性について述べなさい。

1-B (社会科教育研究指導)

今日の日本において、中学・高校の歴史教育ないし公民教育が民主的な政治教育としての役割を十分に果たせていないのは、知識の多寡を重視する高校ないし大学の入学試験と、それに対応する授業のあり方に主な原因があるとする認識の妥当性について検討しなさい。

問題2 社会科教育研究指導の志願者は、次の問いに答えなさい。

これまで自らが取り組んできた社会科教育・地理歴史科教育・公民科教育に関する実践（またはこれらと関連する内容の実践でも可）に即して、自分が重視してきた授業の内容・方法について説明しなさい。

問題3 歴史学、地理学、政治学、経済学、社会学、メディア・コミュニケーション学の各研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定されたA～Oを選んで答えなさい。

3-A (歴史学研究指導 日本史1)

日本における武士の発生とその政治的成長について、研究史をふまえて論述しなさい。

3-B (歴史学研究指導 日本史2)

近世日本におけるジェンダーについて論じなさい。

3-C (歴史学研究指導 日本史3)

日本近現代史におけるジェンダーの視点の意義について述べなさい。

3-D (歴史学研究指導 東洋史1)

漢民族以外の民族が中国を征服してたてた王朝と漢民族王朝を比較して論じなさい。

3-E (歴史学研究指導 東洋史2)

滞日ムスリムとの共存と「ハラール問題」について論じなさい。

3-F (歴史学研究指導 西洋史1)

14世紀半ばの黒死病（ペスト）の流行がヨーロッパ社会に与えた影響について、具体的に論じなさい。

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【社会科教育専攻】

3-G (歴史学研究指導 西洋史2)

グローバル・ヒストリーやトランスナショナル・ヒストリー、比較史、交差する歴史について、各国史との違いにも言及しつつ論じなさい。

3-H (地理学研究指導1)

グラノヴェッター(Granovetter, M.)が提唱した「ゆるやかな紐帯の力(the strength of weak ties)」の概念を用いて、先進国における都市型産業の特徴を論じなさい。

3-I (地理学研究指導2)

文化財保護法や景観法などを通じた景観政策が日本の農村の地域振興に果たす可能性と限界について論じなさい。

3-J (政治学研究指導)

憲法の私人間効力にかかわる具体的問題について、日本における学説をふまえて論じなさい。

3-K (経済学研究指導1)

COVID-19が流行する中で、日本銀行は「強力な金融緩和措置」を進めています。その「措置」について論じなさい。

3-L (経済学研究指導2)

裁定価格理論について、資本資産価格モデルと比較しながら説明しなさい。

3-M (社会学研究指導)

「再帰性」と「リスク」をキーワードとして、現代社会について具体的な事例をあげて論述しなさい。

3-N (メディア・コミュニケーション学研究指導1)

デジタルメディアと資本主義との関連性に関して、「アテンション経済」と言われる現象に注目が集まっている。この現象の特徴を、消費社会論と対比させながら論述しなさい。

3-O (メディア・コミュニケーション学研究指導2)

「可視化」「権力監視」をキーワードにジャーナリズムの役割について具体的な事例をあげて論述しなさい。